



南京玉すだれ実演



合唱「火の鳥」



車いす展示・体験



子ども鷹流狂言



リコーダーカルテット



尺八演奏

大内地域交流センターと伝承センターを会場に、大内ふるさとまつりの舞台として、様々な展示・イベントが催され、世代を越えたいふれあいの場となりました。

ゲンジボタルを放流しました

10月27日、センター土蔵で飼育してきたゲンジボタルの幼虫を放流しました。今年のホタルは5月31日がピークでした（一の坂川・出会い～俊龍寺橋間 937匹確認）。市教育委員会の許可を得てホタルを採取、飼育箱で産卵し6月27日より孵化が始まりました。流域の子ども会と大内小学校児童が餌となるカワニナ採取を、地域住民や関係者による川の清掃も行われてきました。

センターでの放流の集いに大内小3、4年約210名が参加しました。大内ホタルを守る会・福永俊明会長挨拶の後、児童代表吉武美翔さんが「いままでたくさんのホタルとふれあってきました。わたしたち大内小の子どももカワニナをとったり、川のそうじをしたりしてきました。来年の一の坂川で見るホタルを楽しみにしましょう」と挨拶。山口市教育委員会・岩城精二教育長より祝辞、大内ホタルを守る会・岡田勝榮事務局長による飼育経過報告の後、子ども達は川へ移動し約13000匹の幼虫を放流。その存在を心に留め見守っていきたいものです。



まちづくりNEWS ◆ミニ暮音小路◆

大内文化街道まちなみ協議会は、全国の神様とともに出雲方面に視察旅行に行ってきました。今回は、宍道湖の北に位置する平田町を紹介します。平田町は、江戸から明治期にかけて木綿の集散地として栄えた当時の街並みが残り、平成13年にこれらの町家群を「木綿街道」と名付けて住民がまちづくり活動を続けています。お店も住宅も通りに面しておそろいの暖簾を下げ、どこか懐かしく、郷愁をそそる街並みです。いかにも古そうな造り酒屋の庇の上に杉玉ならぬ笹竹が一本。新酒ができる12月に新しい笹竹に替えるとのこと。その向かいの醤油屋さんの軒先には杉玉が・・・



指定管理者 ～NPO 法人山口まちづくりセンター～

12月スケジュール

教室 OB会

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	1	2	3
				クリスマス飾り		
				レザー①	和裁	大内塗
						大内塗 着付 鷺流 竹細工
4	5	6	7	8	9	10
子ども茶の湯				パッチ		
竹細工			竹細工	レザー②	レザー③	サンタのお家作り
竹細工	型染①	和裁	ツール	パッチ④	和裁	パッチ⑤
					手織	鷺流
11	12	13	14	15	16	17
町内もちつき大会		陶芸A	陶芸A	染色	陶芸B	陶芸B
	型染②	和裁	パッチ①	染色	和裁	レザー①
					手織	大内塗
						大内塗 着付 鷺流 竹細工
18	19	20	21	22	23	24
子ども茶の湯				パッチ		
竹細工			竹細工	レザー②	レザー③	ミニ門松作り
竹細工	型染③	和裁	ツール	パッチ④	和裁	パッチ⑤
						鷺流
25	26	27	28	29	30	31
子ども茶の湯	床ワックス	そば打ち体験				
	和裁				休日	休日
						～1/5

イベント案内

伝承センターのクリスマス飾り

期間：12月1日（木）～25日（日）

- ・伝統工芸ツリー展示
- ・大殿小学校児童による絵画展
- ・イルミネーション（17:00～22:00）

日本に初めてキリスト教を伝えたサビエルは、山口を中心に布教を行いました。1552年12月24日、宣教師たちは日本人の信徒を招いてクリスマスを祝いました。「12月、山口市はクリスマス市になる。」日本のクリスマスは山口から実行委員会により、一の坂川交通交流広場に旧サビエル記念聖堂モニュメントが置かれ、各会場でイベントが催されます。

当センターでは伝統工芸ツリー等展示の他、期間中の夜間、豎小路（まなび館）と飯田町（豎小路から一の坂川へ抜ける小路）に面してイルミネーションを灯します。お通りの際はお楽しみ下さい。



ものづくり体験等のご案内

サンタのお家作り

サンタのお家の模型を作ります。

日時：12月10日（土）

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

定員：各回12名（先着順）

参加費：1,000円



ミニ門松作り

お正月用に簡単なミニ門松を作ります。

日時：12月24日（土）13:30～15:00

定員：20名（先着順）

参加費：800円



そば打ち体験

打ったそば3人前をお持ち帰り

日時：毎月最終週

12月は27日（火）13:30～16:00

定員：14名（抽選にて選定）

体験料：1,000円（材料費含む）



随時受付（そば打ち体験受付は12月20日（火）まで）

受講生の感想
初めてトールペイントを体験させていただき、丁寧にわかりやすく御指導される先生に恵まれ、無事10回の講座を終了する事が出来ました。本当にありがとうございます。4つの作品を作らせていただき、創作のすばらしさを味わうことが出来ました。

第一は基礎をしっかりを目標に、応用のできる技術が身につくように指導していきます。技術が身につきましたら、個々の好みにより好きな作品を自由に製作できる楽しい教室です。楽しい趣味の世界を広げて見ませんか！

伝承センター教室紹介
トールペイント&メタルアート教室
トールペイントの歴史は古く、アメリカン（開拓時代）にブリキ製品に絵をほどこしたのが始まりといわれています。クラフトとして工夫され、1900年代頃から日本に入ってくるようになり、現代に至っています。メタルアートは、銀色のメタルシートに独特な工具とテクニクで裏表にエンボッシング（凹凸）して装飾的な模様を施して立体的な浮き彫りを表現します。和・洋両方の作品が楽しめます。これらの技術を習得できる教室を開講しています。山見美代子先生の指導により5～10月に20名を対象として、毎月2日間の指導が行われます。（3月18日申込受付開始）



山口ふるさと伝承総合センター発行

〒753-0034 山口市下豎小路 12

TEL 083-928-3333 FAX 083-932-1877

E-mail y-densho@c-able.ne.jp

URL <http://y-densho.sblo.jp/>

館内見学時間

9:00～17:00

入場料 無料